

平成 27 年度第 5 回
千葉市社会福祉審議会高齢者福祉・介護保険専門分科会
あんしんケアセンター等運営部会議事録

- 1 日 時 平成 28 年 3 月 24 日(木) 午後 7 時～午後 9 時分
- 2 場 所 千葉中央コミュニティセンター 8 階千鳥・海鷗
- 3 出席者 (委 員) 畔上加代子、池田孝子、坂本広人、砂川豊、土屋稔
広岡成子、福留浩子、松崎泰子、和田和子、綿貫登美子
(委員 13 名のうち 10 名出席) (敬称略)
(事務局) 高齢障害部長、高齢福祉課長、地域包括ケア推進課長、高齢施設課長
介護保険課長、地域包括ケア推進課長補佐、高齢施設課長補佐他 7 名

4 議 題

- (1) 地域密着型サービス事業者の指定等について (報告事項)
- (2) 地域密着型通所介護について (報告事項)
- (3) 運営推進会議について (報告事項)
- (4) 介護予防支援事業の委託について
- (5) 千葉市あんしんケアセンター公正・中立性の確保について
- (6) 平成 28 年度千葉市あんしんケアセンター事業計画について
- (7) 平成 28 年度あんしんケアセンター等運営部会スケジュールについて
- (8) 【非公開】平成 29 年度千葉市あんしんケアセンター増設に係る公募要領 (案) について
- (9) 【非公開】地域密着型サービス事業所の不更新について
- (10) 【非公開】平成 28 年度地域密着型サービス事業者の募集について

5 議事の概要

議事に先立ち、会議の議題 (8)、(9)、(10) は非公開、であることを確認した。

- (1) 地域密着型サービス事業者の指定等について (報告事項)
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (2) 地域密着型通所介護について (報告事項)
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (3) 運営推進会議について (報告事項)
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (4) 介護予防支援事業の委託について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (5) 千葉市あんしんケアセンター公正・中立性の確保について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (6) 平成 28 年度千葉市あんしんケアセンター事業計画について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (7) 平成 28 年度あんしんケアセンター等運営部会スケジュールについて

事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。

- (8) 【非公開】平成29年度千葉市あんしんケアセンター増設に係る公募要領(案)について

事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。

- (9) 【非公開】地域密着型サービス事業所の不更新について

事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。

- (10) 【非公開】平成28年度地域密着型サービス事業者の募集について

事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。

6 会議経過

	<p>議事に先立ち、事務局より会議は議題8、9、6、10が非公開であることを確認し、その後、部会長が議長となり議事を進行した。</p> <p>～議題1 公開議事～</p> <p>地域密着型サービス事業者の選定について(報告事項) (八巻高齢施設課長より、議題1 地域密着型サービス事業者の選定について説明を行った)</p>
松崎部会長	<p>説明していただきましたが、質問、感想等ある方はいらっしゃいますか。</p> <p>障害者福祉サービスの事業者が高齢者福祉事業にという事ですが、障害は障害だけ、高齢は高齢だけということではなく、こういった事業者が増えてくれるとよいですね。</p>
	<p>～議題2～ 公開議事</p> <p>地域密着型通所介護について(報告事項) (八巻高齢施設課長より、議題2 地域密着型通所介護について説明を行った)</p>
松崎部会長	<p>地域密着型通所介護について説明していただきましたが、これについて何かご意見ございますでしょうか。</p>
広岡委員	<p>実態として、この事業所でなければ受け入れてもらえないという利用者が結構おります。今既に利用している方であれば継続して利用できると聞いて安心しましたが、次の指定更新の際にはどうなるのでしょうか。</p>
八巻高齢施設課長	<p>継続して利用している限りは、指定更新後においても利用は可能です。ただし、一度利用をやめてしまうと、再度の利用は難しくなります。</p>

<p>広岡委員</p>	<p>今後ですが、新たな市外の利用者の受け入れはできないということでしょうか。</p> <p>例えば、子どもの学校で越境入学のような決まりがありますが、地域密着型通所介護においても、例えば隣接している市町村であれば可能であるというようなことはないのでしょうか。</p>
<p>八巻高齢施設課長</p>	<p>まったく手立てがないという訳ではありませんが、その場合は双方の市町村の同意や指定が必要となります。</p> <p>地域密着型サービスという観点から、基本的には難しいと考えております。</p>
<p>広岡委員</p>	<p>なぜこのような話をしたかという、現実的な問題として、若年性の方や処遇困難の方の場合は「この事業所でなければダメ」というようなことがあります。そのため、そのような場合の救済措置のようなものが出来れば、家族にとっては安心して在宅生活を続けられるのではないかと思います。</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>そういった点については、条例を定める際に配慮することは可能なのでしょうか。</p>
<p>八巻高齢施設課長</p>	<p>制度的には、双方の市町村が了承した場合には利用することは可能となっております。</p>
<p>志賀高齢施設課主査</p>	<p>ただ今課長の八巻が申し上げましたとおり、市外の利用者が市内の地域密着型サービス事業所を利用することは、原則としてできなくなります、いかなる場合でも利用できなくなるという訳ではありません。</p> <p>例外的に市外指定という形がございます。例えば四街道市の方が、千葉市のこの事業所でなければならないといった場合には、四街道市役所より千葉市役所に対して、「この利用者はこういった理由から千葉市のこの事業所を利用させたいと考えているため、同意してほしい」という依頼をし、千葉市が同意をした場合には利用可能です。</p> <p>しかし、地域密着型サービスの利用定員は潤沢ではないと考えているため、どの行政庁も基本的には制度移行時の利用者以外に関して同意したという事例はありません。</p>
<p>広岡委員</p>	<p>制度的にはそういった方法もあるということですね。</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>やはり基本的には広域型事業と市町村事業として区別される訳ですね。広域型であれば市を超えての利用は可能ですが、市町村事業ということでまずは市内の利用者を優先されるということですね。そのため、市町村の中に、若年性の方や処遇困難の方の受け入れ可能なよい事業所、レベルの高い事業所をたくさん整備する必要があるということですね。</p> <p>ただし、利用者や利用者家族側からすれば、そういった事業所の情報を把握するの</p>

	<p>は難しく探すのが大変であるので、そういったことに対する支援が重要です。</p> <p>～議題3～ 公開議事</p> <p>運営推進会議について (八巻高齢施設課長より、議題3 運営推進会議について説明を行った)</p>
松崎部会長	<p>運営推進会議についてご説明いただきましたが、趣旨としては基準に従って開催した場合には開催頻度が多くなってしまおうということですが、現場の実態として対応困難ということでしょうか。</p>
八巻高齢施設課長	<p>あんしんケアセンターの方への負担は特に増えることとなってしまいます。今回の緩和により開催回数は減ることとなりますが、1回1回の運営推進会議の内容を濃くし、より充実した運営推進会議にしていいただければと考えております。</p>
畔上委員	<p>運営推進会議の中身がよく分からないのですが、どのようなことを話しているのでしょうか。</p>
志賀高齢施設課主査	<p>運営推進会議の内容は、事業所によって中身が異なっております。そのため、運営推進会議の標準的な運営を定めるマニュアルを作成中でございます。</p> <p>マニュアルでは、施設の現状について、施設の抱えている諸問題について、所在する地域の抱えている地域福祉の問題等について、参加者の間で情報交換及び意見交換をするよう定めております。</p>
畔上委員	<p>ということは、参加者は地域にお住まいの方ということでしょうか。</p>
志賀高齢施設課主査	<p>はい、事業者、あんしんケアセンター職員、民生委員、社会福祉協議会地区部会、自治会というのが標準構成となっております。</p>
和田委員	<p>運営推進会議において、今までに何か解決に繋がるようなことや、あるいは発展的に何かに結びつくようなことはあったのでしょうか。</p>
志賀高齢施設課主査	<p>地域での課題を話し合った結果、例えば認知症高齢者グループホームが、認知症カフェであればできるのではないかとといった形で話が広がっていったという事例がございます。</p> <p>運営推進会議に出席したあんしんケアセンターの職員の方には、会議の報告書を市へ提出いただいており、その中で内容を確認しております。場合によっては、そういった動きに対して市が支援を行ったり、会議に参加したりしております。</p>

土屋委員	<p>2月に1回という基準を3月に1回へと変更することについては、理由があるためよいと思うのですが、皆さんが心配しているのは回数を減らすことになっても中身が低下しないように対応してくださいということを申し上げたいので、よろしくお願いします。</p>
八巻高齢施設課長	<p>はい、十分注意して参ります。</p>
松崎部会長	<p>運営推進会議については、回数というより中身が重要であると思いますので、ただ集まっただけではなく、それをどのように地域福祉の改善に繋げていくのかということが大切だと思いますので、効果的な会議の開催をよろしくお願いします。</p> <p>～議題4～ 公開議事</p> <p>介護予防支援事業の委託について (富田地域包括ケア推進課長より、議題4 介護予防支援事業の委託について説明を行った)</p> <p>(質問、意見等なし)</p> <p>～議題5～ 公開議事</p> <p>千葉県あんしんケアセンター公正・中立性の確保について (富田地域包括ケア推進課長より、議題5 千葉県あんしんケアセンター公正・中立性の確保について説明を行った)</p> <p>(質問、意見等なし)</p> <p>～議題6～ 公開議事</p> <p>平成28年度千葉県あんしんケアセンター事業計画について (富田地域包括ケア推進課長より、議題6 平成28年度千葉県あんしんケアセンター事業計画について説明を行った)</p>
松崎部会長	<p>地域包括ケア推進課ができたことによって、あんしんケアセンターとの連携がしやすくなったということはあるでしょうか。</p>
富田地域包括ケア推進課長	<p>地域包括ケア推進課は新設となりましたが、これまでも高齢障害部の中の一つの係で、あんしんケアセンターの皆さんとの連携を図ってきました。状況としてはさほど</p>

	<p>変わってないのかと思っておりますが、私どもの地域包括ケアという冠を付けた課ができたことで、地域の皆様方からは、あんしんケアセンターはあそこの課が所管していると認識をしていただいたり、地域の様々な取り組みについては、地域包括ケア推進課に聞けばいいと、ご理解をいただける場面が増えてまいりました。そういう意味では、多くの方々と連携がとりやすくなりましたし、あんしんケアセンターのバックアップも少し進化しているのではないかと考えております。</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>あんしんケアセンターではなく、直接地域包括ケア推進課に市民の方から問題を投げかけていくといったこともあるのでしょうか</p>
<p>富田地域包括ケア推進課長</p>	<p>件数は多くありませんが、直接お越しいただくこともございますし、地域を回っていて、おっしゃっていただけるのは、あんしんケアセンターが非常に頑張っているから、市役所ももっと頑張らなければいけないと、おっしゃっていただいております。</p>
<p>福留委員</p>	<p>センターの中で2か所、人員が増となっており、高齢者人口の増加が理由であると思いますが、大まかな基準はありますでしょうか。</p>
<p>富田地域包括ケア推進課長</p>	<p>高齢者人口による基準を設けております。現在のあんしんケアセンターは最低で専門職が4人、最大で6人配置している状況でございます。</p>
<p>福留委員</p>	<p>各センターで、28年度の計画を作成したのは、どのような立場の方が書かれたのでしょうか。</p>
<p>富田地域包括ケア推進課長</p>	<p>それぞれ主担当となっている専門職がおります。メインで担っている方が主に内容をお書きになって、センター内で協議を行ったり、最終的には管理者が取りまとめを行うという形で提出を頂いております。</p> <p>内容につきましてはセンター内で共有が図られておりますし、表現で得手不得手もございます。</p> <p>私どもも各センターから提出いただいたものを、何回かお返ししたりとやり取りを行っておりますが、限られた紙面の中で端的にPRをするのが苦手なセンターも中にはございます関係で、多少表現に違いがでていたことは否めないと思っております。</p> <p>～議題7～ 公開議事</p> <p>平成28年度あんしんケアセンター等運営部会スケジュールについて (富田地域包括ケア推進課長より、議題7 平成28年度あんしんケアセンター等運営部会スケジュールについて説明を行った)</p>

(質問、意見等なし)

～議題 8～ 非公開議事

・・・非公開のため、発言内容も非公開

～議題 9～ 非公開議事

・・・非公開のため、発言内容も非公開

～議題 10～ 非公開議事

・・・非公開のため、発言内容も非公開

全ての議題について説明、質疑応答、承認が終了し閉会となる。